

夢追いジャズコンサート

～人をつなぐ 未来をつなぐ 音楽をつなぐ～



わがまち北九州が楽しいジャズになる！
無法松、清張、零士、健さん…
素敵なジャズアレンジをお楽しみに！

出演：岩崎大輔スペシャルセクステット

岩崎大輔 (ピアノ、作編曲、音楽監修)
筑紫珠楽 (和太鼓)
西川のぼら (ヴァイオリン)
佐々木洋平 (テノール歌手)
松下一弘 (ベース)
上村計一郎 (ドラム)

2024年7月7日(日) 14:00開演 (13:15開場)

全席自由席 1,500円/北九州芸術劇場 大ホール
(リバーウォーク北九州 6階)

- 主催：夢追いコンサート実行委員会
- 後援：北九州市、夢追塾同窓会、朝日新聞社、毎日新聞社、西日本新聞社
- チケット取扱い：北九州芸術劇場Q-station
(リバーウォーク北九州5階 平日11:00～18:00、土日祝10:00～18:00)
- 問合せ先：実行委員長 岡崎直実 Tel 090-6898-7895
- ◆前売りチケット完売の場合は、当日券はありません

岩崎大輔スペシャルセクステット プロフィール



★ 岩崎大輔（ピアノ、作編曲、音楽監修）

15歳でピアニストとしてデビュー。1981年ボストン・パークリー音楽院へ留学し、ピアノ、作曲、編曲、和声学等を学ぶ。帰国後、東京を拠点にジャズを中心とした内外の多くのトップミュージシャンとのジャズライブ活動の傍ら、中南米音楽・ヨーロッパ音楽など多岐に渡るポピュラー音楽の演奏・編曲者としてもその才能を発揮した。東京生活の後半はミュージカルの音楽担当、大手企業の広告音楽の制作、テレビドラマの音楽担当等々更に活動の枠を拡げたが、自身を見つめ直したいとの思いで1992年に故郷福岡に拠点を移す。

2018年春よりJR九州クルーズトレイン「ななつ星」のミュージックディレクターに就任。

2019年ソロピアノリサイタル、CDアルバム「還」。

2023年CDアルバム『ワルツ・フォー・ビル・エヴァンス』を発表。

★ 筑紫珠楽（和太鼓）

福岡県無形文化財に第一号指定、筑前博多独楽の地方（伴奏）団体、赤坂柳連社中を金獅子太鼓として昭和33年に独立させ結成。九州、福岡県では初めての本格的なプロの和太鼓チームとなる。先代が考案し演奏していた組太鼓や獅子舞との組曲は現在も引継がれ、三代目筑紫珠楽に継承。三代目に入り様々な舞台表現に取り組み、古典楽曲も含めたオーケストラやJAZZとのセッション、舞台や映画等の音楽も製作し精力的に活動している。国内を始めとする世界14カ国で公演する他、筑前博多独楽と共に福岡博多の代表芸能としての活動も多く福岡PRの一役を担っている。近年では岸谷五朗氏、寺脇康文氏率いる新田真剣佑主演「地球ゴージャス主催 星の大地に降る涙 THE MUSICAL」にも出演している。その活動が認められアメリカ合衆国政府に招待を受け、準国家機関JFケネディーセンターにて特別公演他、コロンビアを含めた中南米各国で政府招待作品として各国の国立劇場で公演をしている。



★ 西川のぼら（ヴァイオリン）

桐朋女子高等学校音楽科、ウィーン私立音楽芸術大学卒業。在学中はヨーロッパ各地で開催された様々なミュージックアカデミーや音楽祭に参加。ソロはもちろん室内楽においても精力的に活動し、数々のディプロムを得る。またソロコンサートにも各地で多く出演し、そのうちミュンヘンでの演奏がドイツバイエルン誌にて好評を得て注目を集める。全日本学生音楽コンクール西日本大会第1位、フィラデルフィア国際コンクール部門第3位（1位、2位なし）、アントン・ガルシア・アヴリル国際コンクール第1位。ユーテルベ国際音楽コンクールにおいてソロ・室内楽両部門第1位、合わせて最優秀賞。他国内外多数のコンクールにおいて入賞。現在九州を拠点に演奏活動やコンクール審査、また後進の指導を行う。

★ 佐々木洋平（テノール歌手）

福岡県福岡市生まれ、北九州市育ち。大分県立芸術文化短期大学音楽科器楽専攻打楽器に入学後、ベートーヴェン《第九》の合唱参加をきっかけに声楽専攻へ転専攻。同短大を首席で、及び東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。第78回読売新人演奏会に出演。現在はフリーのテノール歌手として活動するほか、ヴォイストレーナー、合唱や吹奏楽の指導者として、各地で後進の指導にあたっている。Cloud of Arts創設メンバー、Concert for Mothers主宰、アミーチカント会会員。



★ 松下一弘（ベース）

福岡県生まれ、福岡市在住。12歳でホルン、15歳でトランペットを経験。16歳、友人とのロックバンド結成を機にElectric Bassを手にする。18歳、福岡コミュニケーションアート専門学校へ入学。卒業後、プロベーシストとして活動を開始。国内外のアーティストとライブ・コンサート・学校コンサート・ツアー・イベント・パーティ・レコーディング・制作・スクールレッスン・出張レッスン・プライベートレッスンなど。近年では、動画制作編集・音声編集・ミキシングエンジニア・ディレクター・プロデューサーとしても活動している。その音楽性は多ジャンルにおよび、クラシック・ロック・ポップス・J-Pop・ラテン・ジャズ・ゴスペル・R&B・フュージョン・ソウル・ファンク・吹奏楽・演歌・民族音楽など、様々なスタイルの音楽を演奏する。現在、福岡を中心に音楽活動をつづけるスタジオ・セッションミュージシャンである。

★ 上村計一郎（ドラム）

福岡市出身。15歳でドラムを始める。ジミー竹内氏の演奏に感銘を受け、ジャズ・ドラマーとなることを決意する。藤本 晃、木村 紀夫の両氏に師事。19歳で地元福岡にて演奏活動を開始。21歳で上京後、ジャズを中心にジャンルにこだわらず様々なフィールドで活動する。これまでの主な参加バンド、共演ミュージシャンは榎本秀一カルテット、トム・ピアソン・オーケストラ、TOKYO GRAND ORCHESTRA、向井滋春、林栄一、のなか悟空、庄田次郎、沖 至、日野皓正、サーカス、小柳ルミ子など。現在は朗読や舞踏、お経とのコラボなどによる新境地への挑戦など、意欲的な活動を続けている。



（注）やむを得ぬ事情により出演者、曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●ご来場の皆様へのお願い

- ・当日は、能登半島地震、ウクライナ、鳥町食堂街火災の復興支援募金にご協力をお願いいたします。
- ・発熱や体調不良の方は、ご入場をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・休憩スペース等での対面での飲食、会話はなるべくお控えください。
- ・終演後は混雑緩和のため、規制退場へのご協力をお願いいたします。